

ご葬儀をされた施主様の声

～ご紹介～

合掌殿グループ田中葬具店で

葬儀をされたお客様より頂戴しております。

貴重なお言葉の一部をご紹介いたします。

お客様の声を今後のサービスに反映させ、

よりご満足いただけるよう努めてまいります。

分からぬ事でも…

亡くなつた後、病院から連絡させて頂きましたら、時間通りに迎えに来てください、大変助かりました。分からぬ事ばかりでしたが、聞くと何度も教えてください、心強かったです。「夜中でも分からぬ」とあつたら電話して下さい」と書っていたので、安心でした。

葬儀ではないですが、運送はやつていただいて本当に良かったです。

見送られる立場でも…

一回ほど利用させて顶きました。とても感謝致しております。いろいろ教えていただき、学習しながら見送ることができました。見送られる反対の立場から見れば、安心して私たちを見ていたのではないかと思うところです。本当にありがとうございました。

亡くなつた後、病院から連絡させて頂きましたら、時間通りに迎えに来てください、大変助かりました。

病院を出るときから…

とても満足のいく葬儀でした。病院を出る時からの、坪井さんの心配り、やさしさ、本当にありがとうございました。家族だけで母を送りましたがとても良い見送りでした。私達の気持ちを良くなき入れて下さりありがとうございました。ありがたかったです。ありがとうございます。

一つ一つの細かな所に気配り、心配りをしていただき、こちらの要望にも力を貸して下さり、家族葬も開かず、穏やかな雰囲気になりました。ありがとうございました。アシスタントの女性の方が良く動いてくださって、お供えも分けてください

家族葬でも立派な式に…

とても満足のいく葬儀でした。病院を出る時からの坪井さんの心配りやさしさ本当にありがとうございました。家族だけで母を送りましたがとても良い見送りでした。

一つ一つの細かな所に気配り、心配りをしていただき、こちらの要望にも力を貸して下さり、家族葬も開かず、穏やかな雰囲気になりました。ありがとうございました。

り、誰が何個持つてくれたかも記入してある心配りに感激しました。我が家での葬儀を見て、親戚の方が同じ式場でされたのは田中葬具店の方の日々の努力の結果だと思います。

四十九日のお花のサービスは本当に嬉しく感謝でした。これからも頑張りていただきたいと思います。

このようなお言葉をいただき本当に嬉しいです。そして、私たちの原動力にもなります。

大切な方のご葬儀に不安や不満を感じられることのないよう、お客様の声を第に考え方、日々精進いたします。

お忙しい中アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。

あらためてお礼申し上げます。

社員同



また、「報恩謝徳」ひふの加葉わ
あり、意味は「生かされたらるのは
皆様のおかげ、うれいな事に感謝
しましょ」。その加葉の中には、
今私たちが生きてらるところへん
は家族だけではなく、社会の人や
食べ物、着るもの、あるいはもの生
ての支えを受けてらる。つまり自
分一人で生きとつるのではなく生か
されてらるところの意味が込められて
います。

そういう感謝の気持ちを加葉
にしたのが「おかげさま」です。
感謝の気持ちを大切にし、自分
の出来る」とは人のために、どう

約なものが「おかげさま運動」です。

おかげさま運動とは「おかげさま」という言葉が現在では薄れていきながら、その言葉を持つ心」です。生徒ある上ではなくてはないが、感謝の言葉が素直に出でてくる社会やお手伝いの活動が起りました。せめて「おかげさま運動」の中の一つとしておかげさま基金などの活動を行っています。おかげさま基金では東日本大震災への救援金、義援金の募金などを行っておりま

定期的に開催している行 — 喫茶の会(坐禅会) —

毎月第1土曜日(年10回※8月・1月は除く)
13:00頃～15:00頃、人数は毎回約20名様程

坐禅から始まり、お経を唱え、その後はお茶を飲

さまざまな楽しいひと時を過ごしているそうです。参加

は特にご予約していただく必要はなく、当日お気に入りのお立ち寄りいただけでいいそうです。参加され

参加できますので、心を鎮めて、自分の心と向き合う
を目的に日頃の疲れた心を切り離し、自己と向き合え
重要な時間をぜひ体験してみてはいかがでしょうか。
その他にも薬師祭やお施餓鬼、25年程続いている
開りの妙心寺本山参りなどの行事も行っています。

A photograph of Ryōfuku-ji temple, featuring traditional Japanese architecture with a tiled roof and wooden structures, surrounded by lush green trees and colorful autumn foliage. The temple is set against a bright sky.

今回は良福寺会館の北側に位置する 萬安山 良福寺 のご住職にお話を伺って参りました。

萬安山 良福寺は臨済宗妙心寺派の末寺で、久安年中、土岐頼元が建設し無相和尚により開かれたと伝えられています。
(一説には治承年間、土岐頼政が建立したともいわれています)
当寺は、天正年中に織田信長から四百貫文寄与され、天正10年8月には織田信雄(次男)から寺領を賜つていることが織田信雄書状(市指定有形文化財)から伺われます。
その後、豊臣秀吉の太閤検地や小牧長久手の戦いで兵火に合い荒廃するといった苦難にありました
が、寛永8年名古屋の政秀寺三世槐山和尚が尾張藩初代藩主徳川義直の命により中興し、現在が16代目の「住職」となります。

妙心寺の教えとその活動



7月末 良福寺会館・本館 リニューアルオープン!

この度は、リニューアルのためご迷惑をお掛けいたしまして、誠に申し訳ございません。
『**一人は自然と共にあり、自然との調和のなかで生かされ、人生の終焉を迎えていく**』
ということを葬儀によって感じていただける、故人様との最期のお別れ・故人様の旅立ち
に相応しい葬祭会館」をコンセプトとし、リニューアルさせていただきました。

皆様にご共感いただき、最愛の方を失われた心を癒すことができれば、幸いで御座いま
す。また、下記の通りイベントを催させていただきますので、是非ともお越しください。

